

□ 要請番号 (JL56318A07)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ブルキナファソ	G101 青少年活動		個別	新規	2年	・ 2018/3 ・ 2019/1

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

国土行政・分権化省

2) 配属機関名 (日本語)

ブッセ市役所

3) 任地 (クルウエオゴ県ブッセ市) JICA事務所の所在地 (ワガドゥグ)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (バスで約 1.5 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

同市は首都近郊にある人口約5万人の小都市である。配属先は市の社会・経済・文化事業の運営・管理・監督を担っており、市民に対しサービスを提供している。同国では地方分権化の流れの中、教育・保健・農業分野の開発計画、給水施設やスポーツ・文化関連施設の管理責任の移管が市役所へと進んでいるが、ごく一部を除く地方自治体では人材・資金不足によりサービスを十分に提供しているとは言い難いのが現状である。同市はヨーロッパの都市と姉妹都市提携を結び、援助を受けている。2016年度予算は約6千万円。同任地には地元NGO配属の野菜栽培の青年海外協力隊(JV)が2016年3月まで派遣されていた。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

市役所は保健・衛生・教育分野を優先課題と位置づけ、中でも特に地域の衛生環境の向上や教育環境の改善を目指している。国の政策で各小学校では父兄と教師等で作る学校運営委員会を組織化した。具体的な活動にまでは至っていない。これらの状況を改善するための1つの方法として、学校を中心とした啓発活動や文化・スポーツイベントを行うことにより、子供達の保健・衛生・教育に対する意識向上や学校運営委員会の活性化が期待される。これまで水省県局配属のコミュニティ開発JVが主に衛生に関する啓発活動を行ったが、本要請では配属先を市役所とし、分野を教育や保健に広げ、学校を中心に関係者の協力を引き出しながら臨機応変に実現可能な活動を実施することが期待される。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

市役所のスタッフの一員として、保健・衛生・教育に関わる地方行政機関や住民組織等と共に働きながら、以下の活動を行う。

1. 市内や周辺村落部を巡回し、地方行政機関や住民組織の活動実態を調査し、把握する。
2. 子供達の衛生に関する行動や栄養状態をモニタリングしつつ、啓発活動等に関係者と共に考える。
3. 小学校等での文化・スポーツ活動(図画工作・体育等)やイベントへの取り組みを提案する。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

特になし

4) 配属先同僚及び活動対象者

市長: 男性・50代、市役所助役: 男性・40代、
衛生担当職員: 男性・30代
その他同僚: 男女・20-50代
小学校校長: 40-50代、先生: 20-50代

5) 活動使用言語

フランス語

6) 生活使用言語

フランス語

7) 選考指定言語

【資格条件等】

[免許]： ()

[学歴]： () 備考：

[性別]： () 備考：

[経験]：(実務経験) 2年以上 備考：教員とも共に活動するため

[参考情報]：

- ・子供を対象とする活動経験

任地での乗物利用の必要性

自転車

【地域概況】

[気候]：(サバナ気候) 気温：(15～45℃位)

[電気]：(不安定)

[通信]：(インターネット可 電話可)

[水道]：(なし)

【特記事項】

インターネット・電気などのインフラサービスは一応あるが、完全ではない。自転車の利用は可能性としてあり。水は近くにある井戸水を使用。住居は同任地JVと同居、又はホームステイの可能性もある。